

12月5日(土)——

この《風船の家》に日本中が泣く。

これは、あなたの物語——

「モンスターズ・インク」の監督が贈る、愛と感動の人生讃歌。

世界で最も大切な人を失ったとき、あなたならどうしますか？ 思い出を抱えたまま、残りの人生をひとり寂しく生きていくか。あるいは、悲しみを乗り越えるために、ひとり旅に出るか…。

最愛の妻を失い、ひとりぼっちで残され、人生に行き詰ったカールの場合、思いもよらぬ方法をとりました—— 思い出のつまった家に無数の風船をつけて、大空へと飛び立ったのです。人生最初で最後の、二度と帰らない旅へと…。

「モンスターズ・インク」、「ファインディング・ニモ」、そして「ウォーリー」と、常に数多くの驚きと感動を贈り続けてきたディズニー・ピクサーから、記念すべき10作目にして、初めて人間を主人公にした物語が誕生しました。これまでの中で、最もイマジネーション豊かで、最も美しい作品——その名は、「カールじいさんの空飛ぶ家」。

最愛の人との別れと、その悲しみからの再生を描いた本作品は、カンヌ国際映画祭でオープニング上映されるなど、アニメーションの粋を超えた心に残る名作として、すでに世界中から絶賛の声が集まっています。愛すること、生きること、そして人生を楽しむことを教えてくれる奇跡の映画が、この冬、日本中を涙で包み込みます——。

同時上映 (短編アニメーション) 「晴れときどきくもり」



あらゆる動物の赤ちゃんは、コウノトリが運んでいます。では、コウノトリは一体どこから赤ちゃんを連れてくるの？ その秘密は、なんと雲の中に…。



映画盗撮は犯罪! 発見したら
www.eigakan.org 0120-550098

一部劇場にて、ディズニー デジタル 3-D™ 同時公開!

公式サイト: CARL-GSAN.jp 最新情報はHPで! [カールじいさん](#) 検索



【字幕スーパー版/日本語吹替版】 監督:ピート・ドクター (「モンスターズ・インク」) 製作総指揮:ジョン・ラセター (「トイストーリー」)、アンドリュー・スタントン (「ファインディング・ニモ」)「ウォーリー」)
配給:ウォルト・ディズニー・スタジオ・モーション・ピクチャーズ・ジャパン オリジナル・サウンドトラック:ウォルト・ディズニー・レコード ノベライズ:竹書房刊 ジュニアノベル:信成社刊 ©Disney/Pixar 上映時間:1時間36分 (+短編作品6分)

12月5日(土)全国ロードショー

カールじいさんストラップ付き劇場前売鑑賞券、販売中!! (一般1300円/小人800円)

※3D版をご鑑賞の際は料金の差額をお支払いいただきます ※一部劇場では取り扱っておりません

TOHOシネマズ日劇 03(3674)1131	TOHOシネマズ本郷 03(5775)9090	TOHOシネマズ豊島 03(5637)1040	TOHOシネマズ西新井 03(5688)1040	池袋シネタワー 03(5637)4210	お台場シネマアーク 03(5631)7878	吉祥寺プラザ 0422(22)5336	新宿オデオン座 03(3202)5657	新宿ピカデリー 03(5367)1144	新宿バルト9 03(5369)4955	シネマサンシャイン池袋 03(3982)6101	品川プリンスシネマ 03(5421)1113	MOVIX亀有 03(5629)7200
109シネマズ本郷 03(5683)0109	ユナイテッド・シネマ豊島 03(6219)3000	T・ジョイ大塚 03(5933)0147	クレーマ・シネマ西新井 03(3937)1551	TOHOシネマズ有明 045(929)1040	109シネマズMM横浜 045(664)0109	クレーマ・シネマ大塚 045(222)2525	109シネマズ港北 045(948)5151	クレーマ・シネマ大塚 045(914)7677	TOHOシネマズ川崎 044(230)1122	川崎チネチッタ 044(223)3150	109シネマズ川崎 0570(007)109	クレーマ・シネマ大塚 044(965)1122



愛する妻が死にました
だから私は旅に出ます。

Disney · PIXAR

カールじいさんの 空飛ぶ家

「モンスターズ・インク」の監督、待望の最新作!

“この家”で、
君と出会った…



エリー 10才

カール 10才



“この家”で、
君と愛を誓った…



カール 19才

エリー 19才

楽しい時、つらい時、うれしい時、悲しい時——そこには、いつも家があった…。

そこには、いつも君がいた…。



そして、“この家”で、
君と年をとり…

エリー 70才

カール 70才

“この家”で、
君と夢を見た…



「伝説の滝…
いつか行こうね」

「もう君に会えないのか…」



ある日、ひとりぼっちになった…

く も の が た り

少年時代に出会い、青年時代に愛を誓い、

二人三脚で同じ年月を重ねてきた**カール**と**エリー**。

二人は素敵な我が家で、老夫婦になっても愛情に満ちた日々を過ごしていました。

しかし、エリーは病に倒れてしまい、ついにカールはひとりぼっちに…。

78歳のカールじいさんは、亡き妻エリーとの思い出がぎっしりつまった小さな家で、

ひとりっきりで暮らしています。

彼には「いつか叶えよう」と、子供時代にエリーと誓った夢がありました。

それは、二人で素晴らしい冒険の旅に出ること…。

しかし、その夢は叶うことなく、愛するエリーを亡くし、

住み慣れた我が家まで奪われそうになった時、カールは一生で一度の旅立ちを決意します。

彼に残された唯一の宝であるマイホームに無数の風船をつけ、

カールじいさんは家ごと空高く舞い上がりました。

空へ、妻と夢見た冒険の地を目指して—。

その旅は、想像を超える冒険へ、そして思いもよらぬ運命へと彼を導いてゆくのです…。

もう一度、“この家”と一緒に、
君に会いに行く—。



FESTIVAL DE CANNES
OPENING FILM
第62回カンヌ国際映画祭
オープニング作品

Disney · PIXAR

カールじいさんの
空飛ぶ家